

ライオン通信



<URL> <http://www.kooge.jp/> <e-mail> info@kooge.jp

Vol.37 平成19年1月10日発行 (月刊誌)

郡家コンクリート工業株式会社
〒680-0427 鳥取県八頭郡八頭町奥谷 206-1
TEL(0858)72-1154 FAX(0858)72-1614



新年おめでとうございます。

去年は暗い話題が多かったので、今年はそうでなければ良いと願っています。社会ニュースでは虐待、自殺など毎日のように新聞に出ていましたし、私たちの業界関連では談合、低入札問題などもしょっちゅう話題になっていました。

その結果、3県で知事をはじめ地方自治体の幹部が逮捕されるという異常事態が起きました。

それ以外でもトヨタ、ソニーなど世界的な企業でリコールなど品質不良が大きな問題になりました。『メイドイン・ジャパン』の信頼は地に落ちたのでしょうか。

2007年問題で熟練技術者、ベテラン社員の大量退職が始まり、今後さらなる品質低化が心配されていますし、建設業界も同じ問題を抱えています。

建設関連業界では長年の業績悪化から、リストラを続けた結果『現場』でやりがいを感じる社員が大幅に減っているそうです。過度のリストラによって人員や予算が減り、努力が報われないと感じる人が多くなっているのです。

以前、ライオン通信にも書きましたが、大学では『土木』と名がつくと学生が来ないので土木学科、土木工学科などは名称を変更して、なりふり構わず学生の確保に必死ですから、当然この業界にフレッシュマンはごく少数しか入ってこないのに、ベテランはいなくなり、多くの働き盛り(中堅)の人も現場を敬遠し本社などの事務を希望している現状を見るに、近い将来インフラ整備に支障をきたすのでは、と心配になるのは私だけではないと思います。現に去年は大手建設会社の施工不良や法令違反によるトラブルが相次ぎました。それこそ税金の無駄使いだと思います。

今年も公共工事の予算が減るので、そういった傾向に更に拍車がかかる懸念されます。

当社のようなコンクリート製品や生コン業界も厳しい時期が永く続いています。数量は減り原材料は値上がりするのに、売値は下がっています。この現状を脱するために何とかしなければ、と強い危機感を持っています。

今年も当社自慢のコスト縮減製品を更にPRするとともに長年のノウハウを生かして、公共工事以外の分野でも世の中のお役にたつ品を製品化したいと思いますし、目標を明確にしてイノシシのように猪突猛進したいと思います。

暗い話題の多い去年でしたが、今年はみなさまにとっても当社にとっても良い年になることを祈念します。

今年もライオン通信をよろしくお祈りします。

郡家コンクリート工業株式会社 山根 正樹

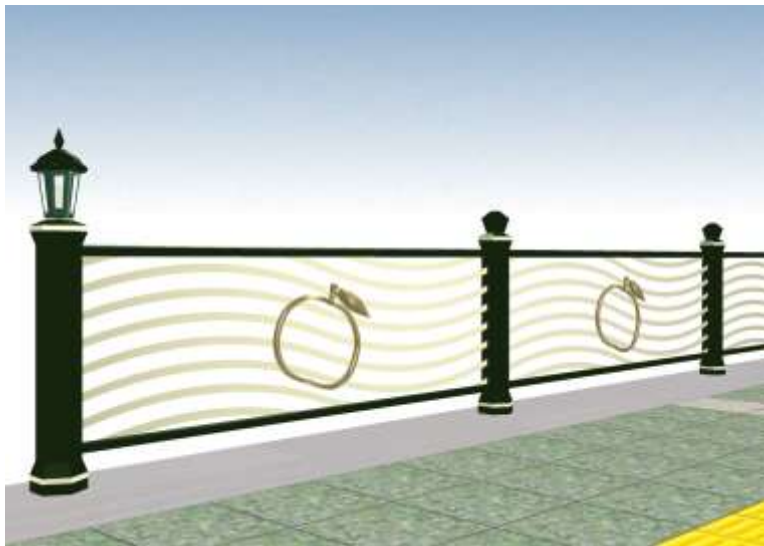


会計検査Q & A

今月も、『公共工事と会計検査』の安藝忠夫氏からいただいた会計検査報告から、「会計検査Q&A」をご紹介します。みなさまのご参考になれば幸いです。

今月の質問： 景観配慮のコストアップはどのくらいまで？

土木構造物にも景観への配慮が望まれているようになってきている。当市が、バイパス道路に建設を予定している橋についても、地元から、観光地にふさわしいグレードの高いものを要求されている。しかし、補助工事であることから、会計検査院がどこまでグレードアップを認めてくれるものだろうか？ 因みに、現計画では、歩道にインターロッキングブロック舗装、親柱には地元武将にちなんだデザインのもの、さらに高欄には地元名産をイメージしたものを計画していて、標準工事に比して6,000～7,000万円のコストアップになっている。



回 答

会計検査院は、単純にコストアップの額では判断はしません。景観の問題は、個々の事業の特殊性や背景となる周囲の状況等を総合的に勘案しなければならず、一律に線引きすることは不可能です。

ポイントは、コストアップの必要性について、事業主体側が、会計検査時に、自信を持って説明しきれる内容のものであるかということではないでしょうか。

限られた予算を使用して行われる補助事業ですので、調査官は、「公平性」の観点から、当事業におけるコストアップの必要性について、質問をしたいと思います。

コストアップ分を単独費で支弁するならともかく、補助対象としている以上は、事業主体の責任において、そのことについて、きちんと説明しきれるものでなければならないのは当然です。

本件事業の全体状況が不明ですので、立ち入った答は難しいのですが、コストアップの内容が、「景観配慮」といいながら、いささか付加的な部分の装飾によるものであるような印象を受けます。

小手先の装飾より、現地にふさわしい橋りょう形式を選定するなど、土木構造物としての景観について十分配慮されたものであるかが気になるところです。


シオちゃんの製品紹介コーナー
 

◆◆◆◆ インベーター ◆◆◆◆

今回は、33号でも取り上げた「インベーター」のご紹介です。

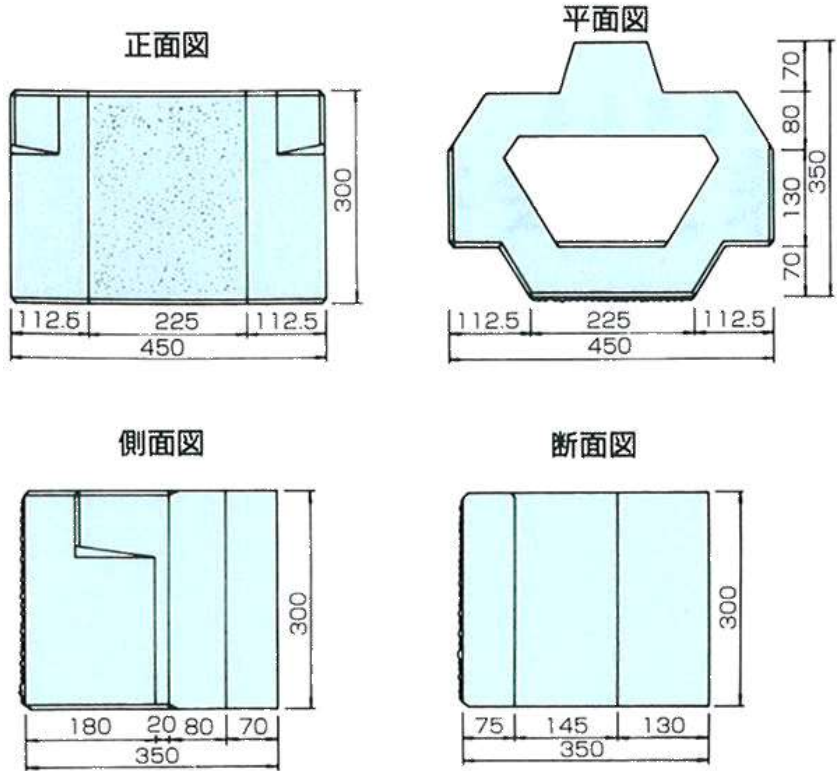
日建工学さんとタイアップして 昨年より「植生の保全・回復」「水生生物への配慮」「修景」「親水性」などの様々な河川環境に配慮したタイプのブロックを製造・販売しています。ご検討ください。

インベーターとは?? ブロック内部に土砂を充填し、植生の回復を図るとともに、流れによる土砂の堆積や、洲の促進により、水生昆虫類の良好な生息環境を確保できる生態系と景観を保全するブロックです。

- 特 徴**
1. ブロック積護岸としての機能と植生回復の機能があり、生態系の保全に役立ちます。
 2. ブロック表面が自然石風仕上で、構築することにより美しい市松模様の景観となるため、河川のみならず、陸上部においても景観保全擁壁となります。
 3. 裏込コンクリートと一体化することにより、ブロック積擁壁として直高5m程度まで積むことができます。



形状寸法

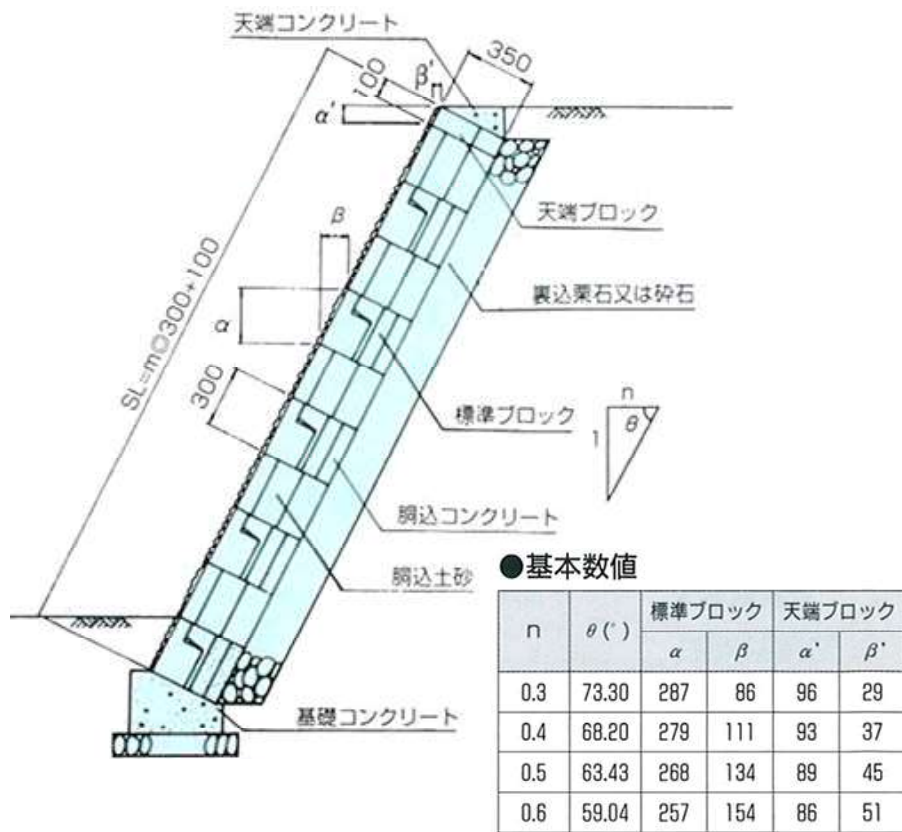


■ ブロック数量表

(ブロック1ヶ当り)

規格	種別	参考質量(kg)	コンクリート体積(m ²)	使用個数
インベーター	標準ブロック	54	0.024	7.4
	端部ブロック	39	0.017	14.8
	天端ブロック	32	0.014	22.2
	天端端部ブロック	16	0.007	44.4

■標準断面図



■標準歩掛 鳥取県単価版

本土工 20,300 円/m²

名称	規格	単位	数量	単価	金額
標準ブロック		個	741	1,800	1,333,800
ブロック積工	油圧 15~16t吊	m ²	100.04	4,848	484,994
胴込工	コンクリート	m ³	6.00	20,239	121,435
胴込工	流用土	m ³	7.5	3,910	29,328
裏込工	C-40	m ³	0.00	6,822	0
吸出防止材	J4-10	m ³	100.04	641	64,166
計					2,033,723

◆ 製品に関するお問い合わせ☆資料請求は

直通電話:0858-73-0500

直通 FAX:0858-73-0535

E-mail : info@kooge.jp

までお気軽にどうぞ!



◆ ◆ ◆ 編集後記 ◆ ◆ ◆

皆さんは正月休みいかがお過ごしだったでしょうか。今回は長い休みで十分な充電ができたことと思います。昨年は雪が多かったため、1月は当社も建設現場でも除雪に追われて大変でしたが、今年は大助かりです。

今年は昨年立ち上げた『鳥取県コンクリート製品組合』を頑張って軌道に乗せなくてはならない年ですし、生コンにおいても積算が下がっている中、新設工場が鳥取市に完成しますので当社を取り巻く環境も大きく変わる年になると思います。社員一丸となってそれに対応していかなくてはと強く思っています。皆さんのご要望に合った製品開発などを積極的に行ってまいりますので、ご意見ご要望をどんどんお寄せください。

(山根)



<URL> <http://www.kooge.jp/>

<e-mail> info@kooge.jp